

(履-3) 自学自習の記入の必要がない科目：履修・本科学修及び専攻科の実験実習（授業内容部分に罫線なし）

科目名	化学演習 I	英語科目名	Exercises I in Chemistry	
開講年度・学期	平成 24 年度・前後期	対象学科・専攻・学年	物質工学科 2 年	
授業形態	講義	必修 or 選択	必修	
単位数	1 単位	単位種類	履修単位 30 h	
担当教員	田中孝国, 新任教員	居室（もしくは所属）	物質工学科実験棟 3 階	
電話	0285-20-2804	E-mail	tanakatakakuni@oyama-ct.ac.jp	
授業の達成目標	授業達成目標との対応			
	小山高専の教育方針	学習・教育目標 (JABEE)	JABEE 基準要件	
レポートの書き方、グラフや表の示し方、文献調査等が出来ること。	③			
基礎化学に対する基礎知識(分子・原子など)を理解していること。	③			
実験に必要な基礎化学計算(モル計算など)が出来ること。	③			
実験に使用する実験器具の名称を英語で言えること。	③			
実験に出てくる簡単な化合物の名称を英語で書けること。	③			
各達成目標に対する達成度の具体的な評価方法				
各試験において、60%以上の成績で評価する。				
課題に対する提出レポートの内容を設定水準で評価する。				
評価方法				
評価は下記のように総合して行う。				
前期(中間および期末)試験 40%、後期(中間および期末)試験 40%、課題レポート解答内容 20%				
授業内容				
[前期]				
1. 化学の学習の仕方、化学実験における注意点 (1週)				
2. レポートの書き方、文献調査の方法、グラフ・表の書き方 (1週)				
3. チャートを元にした基礎化学講義及び演習 (4週)				
中間試験				
3. チャートを元にした基礎化学講義及び演習 (4週)				
4. テキスト No. 1~15 (4週)				
前期期末試験				
[後期]				
5. テキスト No. 16~30 (5週),				
6. テキスト No. 30~36 (2週)				
中間試験				
7. テキスト No. 37~50 (2週)				
8. テキスト No. 51~67 (7週)				
学年末試験				
キーワード	英語、化学実験、実験器具、実験操作、物理化学、有機化学、無機化学			
教科書	「注解付化学英語教本」川井（共立出版）			
参考書	1. やさしい化学英語、オーム社、2003 2. チャート式シリーズ新化学、数研出版 2009~			
カリキュラム中の位置づけ				
前年度までの関連科目	化学基礎実験、英語 I			
現学年の関連科目	分析化学実験、英語 I、基礎化学、有機化学 I			
次年度以降の関連科目	有機化学 II、無機化学、物理化学 I、化学工学 I、物質工学実験			
連絡事項				
1. 授業中、時々問題や課題を出して解答させて学習の達成度確かめる。				
2. 問題や課題の提出は期限までに必ず行うこと。				
3. 試験は時間を 60 分とする。				
4. 学習相談には、その都度応じる。				
シラバス作成年月日	平成 24 年 3 月 9 日			